

## まえがき

整体を始めて約三十年、この間整骨院三院、クリニック三院、マッサージ二院、鍼灸院二院などの経験を通して医療の現場で働いてきました。そこで一緒に働いた約百人の施術者から施術や医療に取り組む際の考え方を知りました。そこで感じたことは、患者様の症状を改善する適切な施術が行われていないということでした。その原因は施術者の知識偏重にあり、患者様の症状を的確に判断して、本当に効果のある施術をする先生が少ないというのが実態です。多くの施術者は学校で知識を学んで医学的な知識は知っていますが実際に施術する方法は各医院で短期間に習得した技術でマッサージをしているのが実情です。私はこの現状を少しでも改善したいとの思いを持ち続けており、そして今回、少しでも多くの施術者、患者様

のお役に立てるようお願い、本を出版することにしました。初めての本ですからわかりやすく多くの方が経験し、軽く考えられている“捻挫”をテーマにしました。捻挫は甘く見られがちですが、スポーツをする方が捻挫をすると、その症状にもよりますが、能力を思うように発揮できなくなったり、スポーツを断念せざるを得なくなったりする場合があります。

捻挫の治療の多くが湿布ぐらいで、痛みがなくなれば治ったと見なされますが、私は後遺症を抱えている多くの患者を施術してきました。後遺症が改善した患者様は好きなスポーツが思うように動けることで本当に喜んでくださいます。捻挫という身近な症状ではありますが、当人には大きな問題になり得るのです。この本が少しでも皆様のお役に立てることを願っています。